

令和5年度 長崎県立諫早高等学校定時制 学校関係者評価

評価実施日:令和 6年 2月

評価実施者:学校評議員会

「評価」 A:十分 B:おおむね十分 C:やや不十分 D:不十分

1 学校評価表における評価分野及び項目

評価分野・評価項目	評価	コメント
1 学校経営 ○学校教育目標 ○学校経営目標 ○学年(学級)経営	B	在籍する生徒の殆どは、学び直しと基礎学力の定着を目指し、就労と学業の両立に励んでいる。先生方の生徒一人ひとりに寄り添った様々な配慮と支援が行われていることは今後も継続してほしい。卒業までの4年間で立派な社会人に成長できるよう人間教育をお願いしたい。生徒にとって入学してよかったと思える学校づくりに尽力してほしい。
2 教育活動 ○教育課程の編制 ○教科指導 ○総合的な学習の時間 ○特別活動 ○生徒指導 ○進路指導 ○健康・安全教育 ○人権・同和教育 ○部活動	B	教科指導面では、定期考査の得点だけでなく、生徒の多面的な観点も評価に加え、誉めて伸ばすことが成長につながると思う。進路指導全般の充実がよく伝わった。就職希望生へは基礎学力の向上と面接指導の充実がなされ、進学希望生へは教科の添削指導に力を入れ、卒業生全員の進路実現につながった。 総合的な探究の時間では、各々がテーマを掲げ、調べ、まとめてパワーポイントを使って堂々と発表していた。内容が充実しており、指導の手が行き届いていることが分かった。生徒支援部では、生徒の抱える様々な悩みや不安をSCやSSWと連携してあたっていただいている。これからきめ細やかな支援をお願いしたい。
3 組織運営 ○校内研修	B	職員の服務規律研修では、セクハラ・わいせつ・飲酒運転・個人情報取り扱いなどをテーマに挙げ、よく取り組まれているようだ。特別支援教育やICTに関する研修の充実を図ることで、職員の資質向上につなげてほしい。
4 教育環境について ○学校教育環境の整備 ○情報インフラの整備・充実	B	ホームページでは、行事ごとに詳細な内容を掲載していただいている。学校の様子がよく伝わった。しかし、更新したことの情報は生徒や保護者にうまく伝わっていないように思われる。次年度からメールメイトを導入することがすでに決まっているようなので、大いに活用してほしい。
5 開かれた学校づくり ○保護者との連携 ○地域や関係機関との連携	B	コロナ禍を過ぎての文化祭であったが、生徒が主体的に計画し、開催できたことは素晴らしいと思う。今年度は生徒の家族の参観が多く、食物バザーでは保護者の協力があり大いに盛り上がった。学校への関心の高さが増しているように思える。これを契機に保護者に来校の機会を増やし、さらに開かれた学校づくりに尽力願いたい。
6 生徒の教育成果 ○社会性 ○学力定着・向上	B	進路学習を年に3回実施していただき、高校卒業後を見据えた体系的な指導が確立している。校門でのあいさつは年々よくなってきているように感じるが、さらに機会を捉えて、あいさつの励行、時間厳守、言葉遣いなどを身につける指導を続けてほしい。

2 自己評価等への取組

評価項目	評価	コメント
1 自己評価への取組	B	自己評価に組織的に取り組んでいる。
2 学校運営の改善に向けた取組	B	学校の課題を意識し、運営改善が図られている。